

さんのうやまみなみづか ごうふん
三王山南塚1号墳

所在地：下野市三王山

時代：古墳時代前期（4世紀前半）

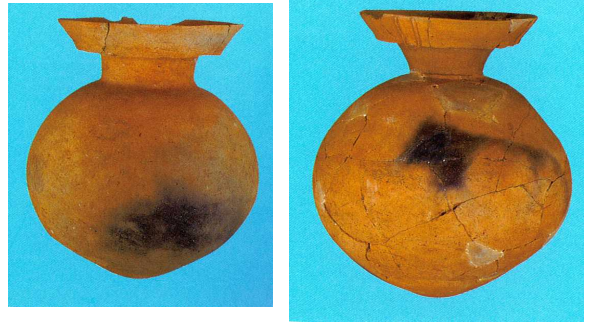
墳形：前方後方墳

大きさ：全長約52m・墳長約46m

出土品：壺型土器

その他：三王山南塚2号墳に葬られた人と関係の深い人物が葬

られていたと考えられています。2号墳より後に造られたと考えられます。



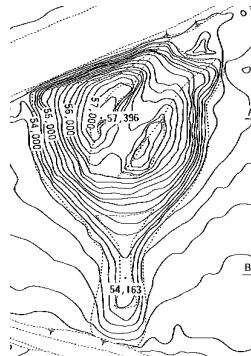
出土した土器

さんのうやまみなみづか ごうふん
三王山南塚2号墳

所在地：下野市三王山

時代：古墳時代前期（4世紀前半）

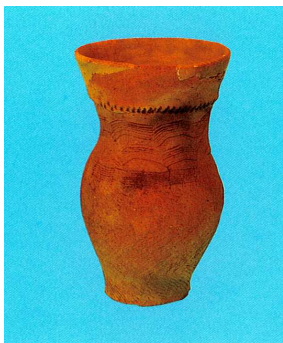
墳形：前方後方墳（後方部が古い古墳の形にみられる三味線の撥に似た形をしているので1号墳より古いと考えられます）



大きさ：全長約48m・墳長約50m

出土品：弥生土器（弥生時代後期末の住居を壊して造っている事から）高坏型土器・折り返し口縁壺型土器

その他：一般に前方後方墳・前方後円墳は、古いものほど前方部が低く、後方部との高低の差があると言われており、そのことから、三王山南塚2号墳は栃木県でも最も古い古墳なのではないかと考えられています。



出土した土器